

急な大雨、どう動く？

自分の命を守る「マイ避難ルール」を作ろう

災害は事前の備えが命を救います。記事の知識で地域の危険を調べ、家族と話し合っ「マイ避難ルール」を作りましょう。

STEP 1 大雨を呼ぶ「雲」と「空のサイン」を知ろう

記事で登場した積乱雲が近づいているサインを振り返り、空の異変に気づけるようにしましょう。

サインの種類	気づけるサイン（記事を参考に埋めよう）
前もって知らせる 雲のサイン	（ ）雲、（ ）雲、（ ）雲
間近に迫っている サイン	急に空が暗くなる、（ ）が吹く、（ ）の音が聞こえる

① 前もって知らせるサインを見つけたら、どう行動する？

例：気象庁の「雨雲の動き」を見る

② 間近に迫っているサインを感じたら、どう行動する？

例：急いで安全な屋内に避難する

「ハザードマップ」を使って、自宅や学校の周りを確認しましょう。

① 自宅周辺のキケン度

浸水： ☐ あり ☐ なし 土砂災害： ☐ あり ☐ なし

② 通学路の要注意スポット

例：〇〇川、駅前のアンダーパスなど

③ 一番近い安全な避難場所

STEP 2で調べた情報をもとに、警戒レベルが出た際の行動を自分で決めておきましょう。

警戒レベル3 高齢者等避難

例：「キキクル」を見る、家族に連絡する

警戒レベル4 全員避難

例：明るいうちに〇〇へ避難する

屋外で被災 外で突然、雷と大雨に遭ったら

例：木の下を避け、頑丈な建物へ入る

友だちと、調べたことや考えたことを共有してみましょう。

- 危険スポットの共有

STEP 2で調べた「通学路の要注意スポット」を教え合おう。

- Q 自分では気づかなかった危険な場所はあった？

- シナリオ・ディスカッション

- 状況

夏の日の放課後、友だち3人で歩いて帰る途中、急に空が真っ黒になり、冷たい風が吹いてゴロゴロと音がし始めました。周りにあるのは「大きな木がある公園」「道路のアンダーパス」「コンビニエンスストア」です。

- Q1 どこに避難する？ それはなぜ？

- Q2 避難するときに気をつけることは？

- グループワークからの気づき

友だちの意見を聞いて、自分の「マイ避難ルール」に付け加えたいことは？

STEP 4までで考えた内容をもとに、家の人と話し合ってルールを完成させましょう。

わが家のマイ避難ルール



連絡手段：災害時の連絡方法は？



集合場所：家族がバラバラのときに被災したら？



話し合った感想や家族からのアドバイス
